

兵庫県ビブリオバトル高校生大会

県内高校生によるビブリオバトルを開催しています。高校生の「主体的・対話的で深い学び」の実現とプレゼンテーション能力の向上を図るとともに、本と接する機会の創出を図っています。
20名の高校生が、熱いバトルを繰り広げました。

- *日時：令和2年12月26日（土）
- *バトラー：県内高校生20名
- *主催：兵庫県立図書館
兵庫県教育委員会
- *会場：兵庫県立図書館

チャンプ本

あの花が咲く丘で、
君とまた出会えたら。

著：汐見夏衛

県立神戸甲北高等学校
畑 志帆乃さん



ビブリオバトルに参加させていただき、本当に楽しかったです。
聴講参加者のみなさまがとても暖かい眼差しで聞いてくださいました。
今回の作品は当たり前のすべてが尊く、儚いことであることを教えてくれるとても価値のある1冊でした。
この機会を通して、さらに成長していこうと思います。

今回紹介された本

タイトル	著者
夜は短し歩けよ乙女	森見登美彦
名探偵の掟	東野 圭吾
82年生まれ、キム・ジヨン	チョ・ナムジュ
きのうの影踏み	辻村 深月
R帝国	中村 文則
最悪なことリスト	トリイ・ヘイデン
色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年	村上 春樹
アーモンド	ソン・ウォンビン
そして誰もいなくなった	アガサ・クリスティー
いたいいたい、とんでゆけ	三秋 隼
ダイナー	平山 夢明
きみの友だち	重松 清
そして生活はつづく	星野 源
ガリレオの苦悩	東野 圭吾
阪急電車	有川 浩
カラフル	森 絵都
給食のおにいさん	遠藤 彩見
戦争と平和	トルストイ

兵庫県立図書館
<https://www.library.pref.hyogo.lg.jp/index.html>

ひょうご子どもの読書活動推進全県フォーラム

公開期間を限定したオンデマンド配信形式（令和3年2月17日～26日）

ひょうご子どもの読書活動推進計画（第4次）の周知・普及、子どもの読書活動推進の好事例を発信するための全県フォーラムを実施しています。子どもの読書活動推進への関心を高め、読書活動を推進する取組のさらなる充実を図っています。

実践発表

「子どもの読書活動を推進する取組」	NPO法人おはなしくれよん	理事長	川石 雅代氏
「高等学校における読書活動推進の取組」	県立豊岡総合高等学校	主幹教諭	濱本 貢氏
		図書担当	足立 由美氏

パネルディスカッション

「新しい生活様式 これからの子ども読書活動への期待」	
コーディネーター	環太平洋大学 教授 長谷 浩也氏
パネリスト	小野市立図書館 課長補佐 和田 真由氏
	県立加古川東高等学校 実習助手（図書担当）鈴木田信子氏
	NPO法人アトリエ・ペタタ 代表 石橋 幸子氏

発行：兵庫県教育委員会事務局社会教育課 神戸市中央区下山手通5-10-1
TEL：078-362-3782 <https://www.hyogo-c.ed.jp/~shabun-bo/index.html>

02教P2-081A3



ひょうご子どもの読書活動 アクションプラン

文部科学省「令和2年度発達段階に応じた読書活動の推進」委託事業

読書を通じて、豊かな心を育む

読書は、知識や情報を得ることができ、先哲の教えや人類の英知、営為と出会い、これから身を投じる社会やまだ見ぬ未来など、自分が体験できない世界を想像する力を育てるものです。子どもにとって、読書活動は、人生をより深く生きる力を身につけていく上で欠くことができません。

兵庫県教育委員会では、「ひょうご子どもの読書活動推進計画（第4次）」に基づき、子どもたちの本への関心を高め、読書習慣の定着を図るため、「ひょうご子どもの読書活動アクションプラン事業」を実施しています。

事業の内容を中心に、兵庫県の読書活動推進の取組を紹介します。